

環境省ウミガメふ化環境監視事業の結果

I. 業務の内容

1. 実施期間

期 間：8月1日～9月15日まで（8月5日、14日を除く）

時 間：19:30～22:30 まで（3時間）

2. 実施場所

ハッピー横、観察小屋横

3. 実施内容

- ・ 8月31日まで・・・「永田浜ウミガメ観察ルール」の普及および徹底
- ・ 9月1日以降・・・ウミガメに悪影響を及ぼさない利用マナーの啓発併せて、観光客の人数、不適切な行為の有無等利用実態調査を実施。

II. 利用実態調査結果と考察

1. 利用者の動向

調査期間の利用者数合計は562人であった。昨年度の1851人と比べて約7割減少した。降り口別ではハッピー横が417人（74.2%）、観察小屋横が145人（25.8%）であった。月別の利用者数は、8月が528人（全体に占める割合：94%）、9月が34人（全体に占める割合：6.0%）であった。8月の1日当たりの平均人数は、うみがめ館の夜間臨時開館期間が実施された8月13日から15日の3日間が98.3人であるのに対して、それ以外期間は8.3人であった。また、週末に利用者が増加する傾向が見られた。

	ハッピー横	観察小屋横	合 計		1日当たりの平均人数	
			数値	%		
8/1～8/31 (8/13～8/16は除く)	118	115	233	41.5	8.3	
8/13～8/16	284	11	295	52.5	98.3	
9/1～9/15	15	19	34	6.0	2.3	
合計	数値	417	145	562	100	12.2
	%	74.2	25.8	100	—	—

表 1：利用者の動向

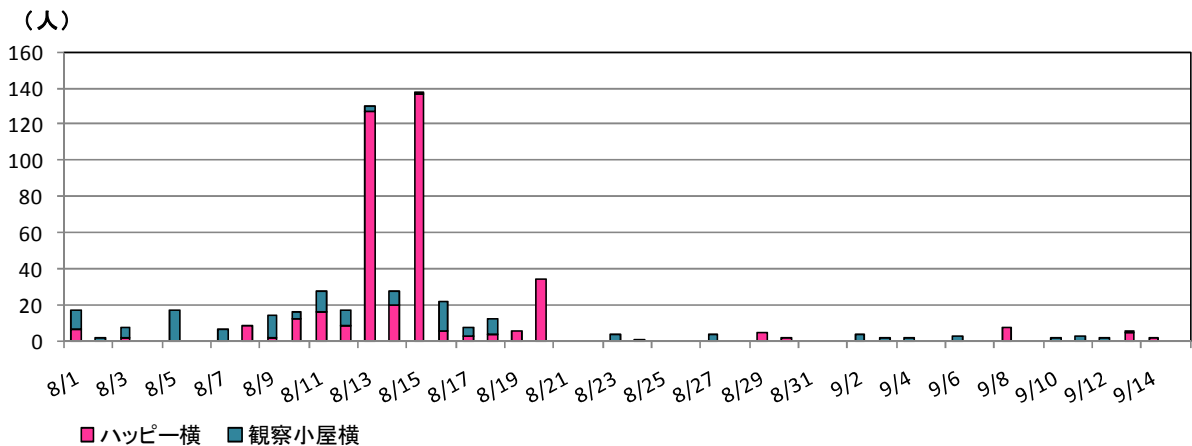


図 1：いなか浜 利用者数

2. 不適切な利用

不適切な利用については、昨年度とほぼ同等の数値で、期間中で6回、19人であった。
1日の回数が一番多かったのは8月13日の3回であった。

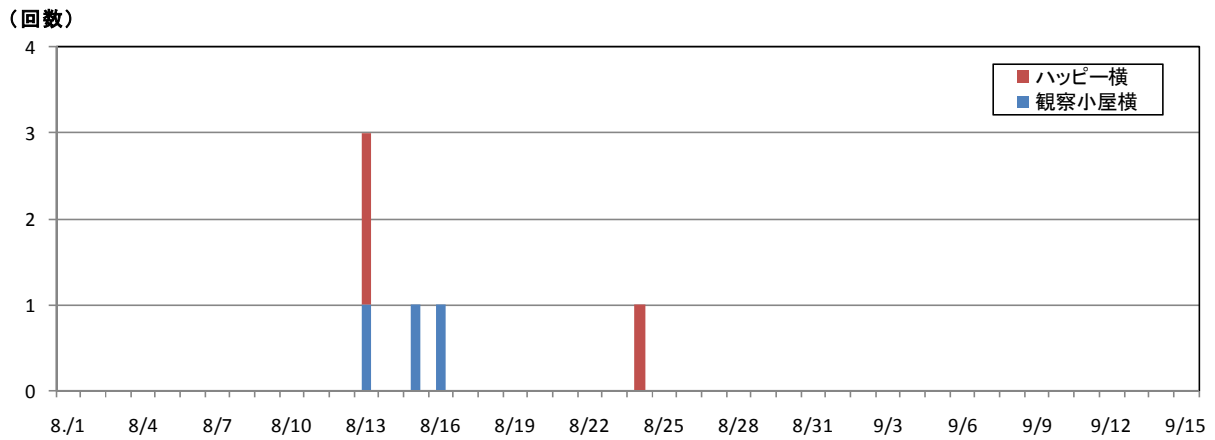


図2：不適切な利用

3. 不適切な利用の内容

不適切な利用の内容は主にライトの使用であった。

順位	回数	指導内容
1	6	ライトの使用(マリンプール下(4) 民宿いなか浜下(1) 送陽邸下(1))
2	1	19:30 民宿屋久の子の家の下で夜釣りをしていた

4. 利用者の動向

満車日数：Happy横で2日間、観察小屋横で1日間

路上駐車発生日数：Happy横で4日間、観察小屋横で0日間

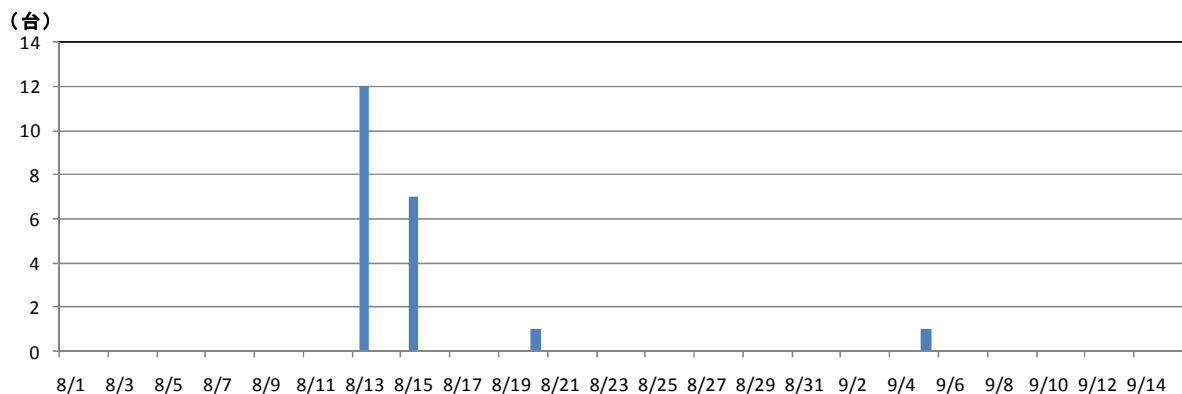


図3：路上駐車台数 観察小屋横